

# 公益財団法人史学会 平成26年度事業報告

平成26年4月1日から  
平成27年3月31日まで

## I. 事業活動（公益目的事業1）

### 1. 会誌の発行（定款第4条第1項第1号）

名称 『史学雑誌』  
回数 年12回（月刊）  
123編4号～124編3号  
頁数 4,6～3号 160頁～184頁  
5号 440頁  
発行部数 約4600部（通常号）  
約5560部（5号）

編	号	頁数	定価	発行年月日	発行部数
123	4	168	本体990円＋税	2014.4.20	4,600
	5	440	本体2,971円＋税	5.20	5,560
	6	176	本体990円＋税	6.20	4,600
	7	176	本体990円＋税	7.20	4,600
	8	184	本体990円＋税	8.20	4,600
	9	168	本体990円＋税	9.20	4,600
	10	160	本体990円＋税	10.20	4,600
	11	168	本体990円＋税	11.20	4,600
	12	176	本体990円＋税	12.20	4,600
124	1	184	本体990円＋税	2015.1.20	4,600
	2	168	本体990円＋税	2.20	4,600
	3	160	本体990円＋税	3.20	4,600

2. 第112回史学会大会および創立125周年事業リレーシンポジウムの開催（定款第4条第1項第2号）

(1) 大阪大学歴史教育研究会との共催シンポジウム

「高大連携による大学歴史系専門教育・教員養成教育の刷新」

【開催年月日】 2014年9月14日(日)

【場所】 大阪大学中之島センター

【主な内容】

趣旨説明： 桃木至朗

報告

A. 阪大史学系の新しい教育

桃木至朗・堤一昭・秋田茂・飯塚一幸

B. 歴史学界の「マルサスの罠」からの脱出をめざして—阪大歴教研の活動と若手のネットワーク—

中村武司・向正樹・後藤敦史・中村翼

C. 京都高社研の高大連携活動から

庄司春子・毛戸祐司・後藤誠司

D. ジェンダー史教育の取り組み—歴史教育のジェンダー主流化へむけて—

小浜正子

コメント

1. 地方国立大学の視点から—静岡歴史教育研究会の挑戦—

岩井 淳

2. 大学付属高等学校における汎用的な歴史教育の実践

皆川雅樹

総合討論

【参加人数】 約150名

(2) 東北史学会・福島大学史学会との共催シンポジウム（後援：福島県史学会）

「東北史を開く—比較の視座から—」

【開催年月日】 2014年10月5日(日)

【場所】 福島大学L講義棟L-4教室

【主な内容】

問題提起： 柳原敏昭

講演

災害が映す歴史—2011年東日本大震災デジタル・アーカイヴにみる東北史—

アンドルー・ゴードン

報告

1. 蝦夷を問う者は誰か—蝦夷論の構造をめぐる問題—

藤沢 敦

2. 戦国期南奥の政治秩序

阿部浩一

3. 近世東北の海岸防災林

柳谷慶子

コメント

1. 石見清裕

2. 大清水裕

3. 原 聖

討論

【参加人数】 約180名

(3) 第112回史学会大会

【開催年月日】 2014年11月8日(土)、9日(日)

【場所】 東京大学(本郷)

【主な内容】

第1日目

〈公開シンポジウム〉 「近代における戦争と災害・環境」

趣旨説明： 姫岡とし子

報告

- |                                  |      |
|----------------------------------|------|
| 1. 19世紀末～第一次世界大戦期南部アフリカ植民地の戦争と災害 | 永原陽子 |
| 2. 第一次世界大戦の環境史—戦争・農業・テクノロジー—     | 藤原辰史 |
| 3. 総力戦体制下の日本の自然災害                | 土田宏成 |
| 4. 1940年代中国の戦時統制と災害              | 笹川裕史 |

コメント

- |                            |       |
|----------------------------|-------|
| 1. 災害・環境から戦争を読む—古代中国からの提言— | 鶴間和幸  |
| 2. 南海トラフ大地震と『平家物語』         | 保立道久  |
| 3. ドイツ史・ジェンダー史の観点から        | 姫岡とし子 |
| 4. 近現代ロシア史の観点から            | 池田嘉郎  |

討論

〈総会〉 〈懇親会〉

第2日目

〈研究発表〉 日本史、東洋史、西洋史各部会

〈日本近世史ミニ・シンポジウム〉 「権力と商人」

趣旨説明・司会

牧原成征

報告

- |                           |      |
|---------------------------|------|
| 1. 御用商人と統治機構—三井の幕臣への貸付から— | 村 和明 |
| 2. 皮商人と専売制—福岡藩を事例に—       | 高垣亜矢 |
| 3. 住友江戸両替店と諸藩大名家の取引関係     | 海原 亮 |

討論

〈日本近現代史シンポジウム〉 「近代日本のヒストリオグラフィー」

趣旨説明

松沢裕作

報告

- |                          |      |
|--------------------------|------|
| 1890年代のアカデミズム史学—自立化への模索— | 廣木 尚 |
| 明治期島津家における家誌編纂事業         | 寺尾美保 |
| 明治期の史料採訪・編纂と古文書学         | 佐藤雄基 |

コメント： 河野有理

討論

【参加人数】 2日間 延べ約650名

(4) 九州史学会との共催シンポジウム

「過去を伝える、今を遺す—歴史資料、文化遺産、情報資源は誰のものか」

【開催年月日】 2014年12月13日(土)

【場所】 九州大学箱崎理系キャンパス 旧工学部本館大講義室

【主な内容】

問題提起： 岡崎 敦

報告

- |                                       |      |
|---------------------------------------|------|
| 1. 考古学の現在と未来—公共考古学の位置価値の視点から—         | 溝口孝司 |
| 2. アーカイブズ資料情報の共有と継承—Web2.0時代の情報管理と責任— | 清原和之 |

3. 高校世界史と教科「情報」ークリティカル・シンキングから資料リテラシーへー

吉永暢夫

4. 歴史資料をめぐる「よそ者」と「当事者」ー専門家的知性と市民的知性ー

市沢 哲

コメント

1. 村野正景

2. 古川祐貴

【参加人数】 約 120 名

## II. 管理部門

### 1. 会員

入会・退会の状況と会員数

2014 年度の入会者は 106 名、退会者は 98 名、休会が 18 名

2014 年度末の会員数は、個人会員が 2270 名、団体が 121 団体、合計数 2391 名

なお、そのうち学生会員は 214 名。

### 2. 理事会・評議員会等

理事会 開催年月日 第 1 回 2014 年 5 月 29 日  
第 2 回 2014 年 6 月 19 日  
第 3 回 2014 年 10 月 9 日  
第 4 回 2014 年 12 月 11 日  
第 5 回 2015 年 3 月 5 日

定時評議員会 開催年月日 第 1 回 2014 年 6 月 16 日

臨時評議員会（みなし評議員会） 開催年月日 第 1 回 2014 年 11 月 4 日

会議の種類	開催年月日	主な議事事項	会議の結果
理事会	2014年5月29日	1『2013 年度事業報告の承認』の件 2『2013 年度決算（財務諸表）の承認』の件 3『定時評議員会の開催』の件 4『評議員会に推薦する役員等候補者』の件 5『理事の役割分担変更』の件 6『125 周年事業及び第 112 回大会の開催』の件 7『史学会賞』の件 8『幹事後任』の件 9『給与規則の修正』の件 10『電子図書館』の件 報告事項、その他	承認 承認 承認 承認 承認 承認、一部継続 審議 継続審議 承認 承認 継続審議

評議員会	2014年6月16日	1『議長選出』の件 2『議事録署名人選出』の件 3『2013年度事業報告の承認』の件 4『2013年度決算（財務諸表）の承認』の件 5『評議員の辞任と選任の件』 6『役員改選』の件 監査報告 2014年度予算の報告 その他	承認 承認 承認 承認 承認
理事会	2014年6月19日	1『代表理事（理事長）の選任』の件 2『理事の役割分担』の件 3『前理事会からの引き継ぎ事項』の件  4『史学会賞の選考委員の選出』の件 報告事項その他	承認 承認 承認、一部継続 審議 承認
理事会	2014年10月9日	1『2014年度第112回大会』の件 2『来年度以降の大会』の件 3『「会員に関する規程」の改正』の件 4『決議の省略の方法による評議員会を招集する』件 5『第1回史学会賞』の件 6『編集委員会』の件 7『国立情報学研究所電子図書館事業の終了』の件 8『『史学雑誌』の著作権』の件  報告事項その他	承認 承認 承認 承認  承認 承認 継続審議  承認、一部継続 審議
評議員会	2014年11月4日	1「会員に関する規程」改正の件	承認
理事会	2014年12月11日	1『2014年度第112回大会』の件 2『2015年度大会、例会』の件 3『編集委員の交替』の件 4『国立情報学研究所電子図書館および著作権』の件 報告事項その他	承認 承認 継続審議 承認、一部継続 審議
理事会	2015年3月5日	1『2014年度第112回大会、創立125周年事業決算』の件 2『経理規程の修正』の件 3『2015年度事業計画』の件 4『2015年度予算』の件 5『2015年度第113回大会』の件  6『編集委員の交替』の件 7『例会』の件 報告事項その他	承認  承認 承認 承認、一部継続 審議 承認 承認

### 3. 業務の執行等

#### 事務局職員

職 務	氏 名	就任年月日	担当事務	備考
幹事	家安美穂子	1985.07.01	編集・庶務	常勤（2014.06.16まで 常務理事を兼任） 2014.06.30 退職
〃	西園寺彩子	2004.04.01	会計	常勤
〃	福田 陽子	2006.04.01	編集・庶務	常勤
〃	小宮山千香子	2014.07.01	編集・庶務	常勤

※ 附属明細書はありません